

『拓の会』2018年度会員募集のご案内

2018年3月6日
北海道中小企業家同友会とかち支部
学び合い活動推進委員会
委員長 松田 英明
電話 (0155) 22-3611

十勝開拓の先人達にならい、“これからの企業作りの新たな段階を開拓するフロンティアとなろう”とスタートし、今年度で27年目を迎える「拓の会」。この26年間、じっくりと語り合い、気軽な話し合い・意見交換のできる学びの場を築いてまいりました。

2018年度のスタートにあたり、メンバーの募集を行ないます。とかち支部の会員同士、本音で話し合い、お互いの経験から学びあってまいりましょう。奮ってご登録下さい。

-----【2018年度「拓の会」募集要領】-----

- ◆対象 ; 同友会会員経営者及び後継者、会員企業の社員(グループによって異なる)
- ◆年会費 ; **3,000円**(拓の会運営費として)
※別途、グループ例会に必要な費用(講師料・懇親会費等)がかかる場合があります。
- ◆運営方法 ; **毎月1回のグループ例会(1グループ10~15名程度)**
・登録者の希望に応じてテーマ別のグループ分けを行い、毎月1回のグループ例会を開催します。
- ◆申込締切 ; **3月30日(金)** 前年度登録されていた方も、改めてご登録をお願いします
★最小催行人数は7名です。6名以下はグループが設置されませんのでご留意下さい。

-----【拓の会オリエンテーション開催要領】-----

- ◆とき : **4月11日(水)19:00~21:00**
- ◆ところ : **とかち館 金枝の間**(帯広市西7条南6丁目2) *申込〆切 3月30日(金)
- ◆会費 : **2,000円**(会場費、軽食代として)*年会費も併せて頂戴いたします。
- ◆内容 : ①拓の会について(概要) ②グループ討論 ③交流会
*当日キャンセルの場合は参加費を全額申し受けます。
*問い合わせ先 : 同友会事務局 TEL / (0155) 22-3611

2018年度「拓の会」登録申込書

【申込先】FAX : 0155-22-3612

第一次締切 3/30(金)

E-mail : doyukai@netbeet.ne.jp

登録します()

登録しません()

会社名 _____ お名前 _____

お役職 _____ (生年月日(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日生)

電話 _____ FAX _____ メールアドレス _____

★登録希望グループ 第 _____ グループ _____ 携帯電話 _____

※ご連絡は原則、「メール」で送付させていただきます。メールアドレスをお持ちの方は普段ご利用のアドレスを必ずご記入下さいませ。

※所属グループは1つですが、他のグループにもオブザーバー参加ができます。

拓の会オリエンテーション(4/11) 出欠回答(4/6 申込〆切)

【どちらかに☑を付けてご返信下さい】

出席します

欠席します

会社名

お名前

□第1グループ

かんかんがく

KanKan
GakuGaku

『侃々諤々』グループ

●対象/経営者・一般社員 ●第2水曜日

拓の会第一グループは年間テーマを固定せず、楽しい会社経営、楽しい会社活動を行う為に、話題提供者みなさんの考えをいかに議論するグループです。様々異なる業界の本音の話題は自社・自身にとっても応用できる発見がたくさんあります。人柄が素晴らしいメンバー達と楽しく学び、実践できるのが第一グループ最大の特徴です。皆様のご参加を第一グループ一同心よりお待ちしております。

□第4グループ

『人事労務・人間力向上』グループ

●対象/経営者、人事担当者、部下のいる役職者

●第1水曜日 ●グループ年会費 10,000 円前後

アドバイザーの社労士の先生の年間報酬をグループメンバーで均等割します。

テーマ『労働関係法規の正しい理解と労務管理のPDCA サイクルの確立』

昨今、中小企業を取り巻く労務環境は個別労働紛争の増加に加え慢性的な人手不足も加わり悪化の一途を辿っています。有時に『同業他社はやっていない』『人それぞれ』では会社を守る事はできません。その為には法的根拠に則り労働関係法規を正しく理解し労務管理を継続していく事が求められます。例会ではアドバイザーを務める社労士のレクチャーに加え、参加メンバーの現場での悩みや取組を多角的に学び合う事で、同友会が掲げる3つの目的『良い会社』『良い経営者』『良い経営環境』に一歩近づけられます。

□第6グループ

『とかちの観光を考える会』グループ

●対象/興味ある方全員 ●毎月変動(事前案内)

【全ての業種は観光に！？】

とかちの観光を考える会は、十勝の観光振興を目的に、観光に興味を持つ人が集まり、知識と情報と交流を深め合い、オリジナルな観光事業を生み出す場です。任意団体として一年間、また拓の会第6グループとして一年間、計二年間活動してきた中で、新たに会社が2つ、コラボプロジェクトが複数誕生しています。既成概念に囚われない柔軟な発想で、新たな観光ビジネスを共に生み出し、一緒に十勝の観光を盛り上げていきましょう！

2017年度に活動を行った

・第3G「企業リスク研究」

・第7G「人間力研鑽・自己成長」は

2018年度は活動を行わないことになりました。

□第2グループ

『業績アップ・マーケティングを考える』グループ

●対象/経営者・一般社員 ●第3木曜日

「マーケティングをないがしろにした業績のアップはあり得ない」企業活動の中心的業務であるマーケティングについて徹底的に考えていくグループです。その中でも今年は「ブランディング」に沿って、1年間しっかり学んでまいります。業種の垣根、役職の垣根を完全に飛び越えて学び合い、実践に繋げましょう！

□第5グループ

『日中活動体験』グループ

●対象/経営者・幹部社員・一般社員

●第3火曜日

「あの社長の会社を知りたい、自分の会社を訪問して」等の声を実現する活動をします。熟知している業界、異業種の企業訪問から、新たな発見や内容を吸収し、自分の仕事の活力になればと思います。企業は、十勝一円にあり、業種は何でもOK。見学の際に食事や喫茶時間を設けて、近況報告や人的交流および人脈の拡大に努めています。営業職の方や、食事を一人で食べたくない方、各地のうまいものを堪能したい方大歓迎です。是非とも、日中に時間の取れる方は、登録をお勧めします。

□第8グループ

『社員が辞めない会社作りを考える』グループ

●対象/興味のある方全員 ●第2水曜日

有効求人倍率が高く推移している現在、新社員の確保も重要ですが既存社員が辞めない事も大事。社会的弱者と言われている「障がい者・母子家庭・高齢者・若年者・外国人」等の雇用ノウハウを学び、そこからすべての人がお互いを尊重しあい共に働く、思いやりのある会社(会社のユニバーサルデザイン)を考える。限られた人材が、大いに活躍できる土俵をつくり、地域に根ざす100年企業になれるよう、一緒に考えて学びましょう。

□第9グループ 『社員交流』グループ

～異業種でつながるコミュニケーション～

●対象/社員

●開催日はスタートオリエンテーションで決めます

社員交流とは何か？そこにはコミュニケーションが必要な場でもあります。毎月の例会で異業種ならではの悩みなど話し、聞くことにより自分の見聞や視野が広がり、異業種の人と話し合う事により本人のコミュニケーション能力の向上をはかります。これにより、職場環境の向上・改善を図ることができ、自社の発展にもつながります。社員の資質を高める絶好の場です。